

温室効果ガス削減目標 SBT 認定取得に向けた コミットメントレターを提出

このたび、日本山村硝子株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役社長執行役員：山村幸治、以下当社）は、パリ協定が定める目標に科学的に整合する温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets（サイエンス・ベースド・ターゲット、以下 SBT^{※1}）」を認定する機関「SBT イニシアティブ（以下 SBTi^{※2}）」に対し、コミットメントレターを提出し、2年以内に SBT 認定取得を目指すことを表明しました。

当社では、持続可能な社会の実現のため、地域及び環境との調和を重要な経営課題と認識し、すべての事業活動において関連法規を順守するとともに、省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物削減に努め、地球環境負荷の低減に、より一層貢献していきます。

※1) SBT (Science Based Targets)

パリ協定が求める水準と整合した、5年～15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標

※2) SBTi

WWF、CDP（旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクトによる共同イニシアティブ

以上

◎本件に関するお問い合わせ先

日本山村硝子株式会社 環境室

TEL：06-4300-6060